

【全銀VALUX・取引通知XMLサービス】出入金明細(XML形式・標準/CAMSフォーマット)出力フォーマット

項目番号	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2	設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	
1	XML宣言	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>													-	-			-	-
2	XMLドキュメントルート	<Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:camt.052.00.1.02">													-	-			主	-
3	入出金取引明細ルート	<BkToCstmrAcctRpt>													-	-			主	-
4	グループヘッダー情報	<GrpHdr>													-	-			主	-
5	グループメッセージID	<MsgId>													1	1	'*'固定(1桁)		Max35Text	string
6	XMLファイル作成日時	<CreDtTm>													19	19	データ受信日(西暦) ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss(19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss…時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2024年4月22日8時1分9秒に配信を行った場合、「2024-04-22T00:00:00」。		ISODateTime	datetime
7	入出金取引明細情報	<Rpt>													-	-			主	-
8	入出金取引明細情報ID	<Id>													1	35	入出金取引明細情報(項目番号7<Rpt>)の単位での連番。		Max35Text	string
9	入出金取引明細情報作成日	<CreDtTm>													19	19	データ受信日(西暦) ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss(19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss…時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2024年4月22日8時1分9秒に配信を行った場合、「2024-04-22T00:00:00」。		ISODateTime	datetime
10	勘定日情報	<FrToDt>													-	-			主	-
11	勘定日(自)	<FrDtTm>													19	19	勘定日(西暦) 日付順の場合、「勘定日(自)」「勘定日(至)」は同一年月日をセット ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss(19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss…時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2024年4月22日の場合、「2024-04-22T00:00:00」。		ISODateTime	datetime
12	勘定日(至)	<ToDtTm>													19	19			ISODateTime	datetime
13	口座情報	<Acct>													-	-			主	-
14	口座識別情報	<Id>													-	-			主	-
15	口座識別詳細情報	<Othr>													-	-			主	-
16	口座番号	<Id>													10	10	照会口座の口座番号(右詰め、前は"0"で埋めます) ・形式:10桁の数字		Max34Text	string

項目番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)				ISO20022定義(参考)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type 文字はタグのみ	データ型 ※3			
17	預金種目情報	<Tp> <Prtry> <Nm> <Ownr> <Id> <OrgId> <Othr> <Id> <SchmeNm> <Cd> <Svcr> <FinInstnId> <ClrSysMmbId> <MmbId> <Nm> <BrnchId> <Id> <Nm>	-													標準フォーマット				-			
18	預金種目および通帳・証書区分		2													照会口座の預金種目(1桁目) + 通帳・証書区分(2桁目) <1桁目:預金種目> 1:普通預金 2:当座預金 5:通知預金 6:定期預金 <2桁目:通帳・証書区分> ・普通預金、当座預金の場合 1:通帳 ・通知預金、定期預金の場合 1:通帳 2:証書 ※明細が0件の場合はスペース				照会口座の預金種目(1桁目) + 通帳・証書区分(2桁目) <1桁目:預金種目> 1:普通預金 2:当座預金 5:通知預金 6:定期預金 <2桁目:通帳・証書区分> ・普通預金、当座預金で明細が0件の場合 1:通帳 ・上記以外の場合 スペース		Max35Text	
19	口座名		40													照会口座の口座名(先頭40文字まで) ・形式:40桁の半角文字(左詰めで残りはスペース)				Max70Text			
20	受取人法人番号 (法人マイナンバー)情報		-													項番20<Ownr>から項番26<Cd>のタグを設定しない。				-			
21	受取人法人番号 (法人マイナンバー)識別情報		-																	-			
22	受取人法人番号 (法人マイナンバー)識別詳細情報		-																	-			
23	受取人法人番号 (法人マイナンバー)詳細情報		-																	-			
24	受取人法人番号(法人マイナンバー)		-																	Max35Text			
25	受取人法人番号 (法人マイナンバー)概要情報		-																	-			
26	受取人法人番号 (法人マイナンバー)概要コード		-																	ExternalOrganisationIdentificationCode			
27	金融機関情報		-																	-			
28	金融機関識別情報		-																	-			
29	決済システム識別情報		-																	-			
30	銀行コード		-													固定値「0005」(三菱UFJ銀行の銀行コード)				Max35Text			
31	銀行名		-													固定値「ミツビシユースジエイ」(左詰めで残りはスペース)				Max140Text			
32	支店情報		-																	-			
33	支店コード		-													照会口座の支店番号 ・形式:3桁の数字。				Max35Text			
34	支店名		-													照会口座の支店名(カナ) ・形式:15桁の半角文字(左詰めで残りはスペース)				Max140Text			

項目番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)				ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type タグのみ	データ型 ※3		
35	取引前残高情報	<p> <Bal></p> <p> <Tp></p> <p> <CdOrPrtry></p> <p> <Cd></p> <p> 4 4 固定値「OPAV」</p> <p> <Amt Ccy="JPY"></p> <p> 14 14 取引前残高 ・形式:14桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)</p> <p> <CdtDbtInd></p> <p> 4 4 固定値「CRDT」または「DBIT」。 ・「CRDT」の場合、取引前残高が正の値(またはゼロ)であることを表します。 ・「DBIT」の場合、取引前残高が負の値であることを表します。</p> <p> <Dt></p> <p> <Dt></p> <p> 10 10 勘定日(自)(西暦) ・形式:YYYY-MM-DD(10桁) 例) 2024年4月22日の場合、「2024-04-22」。</p> <p> <Bal></p> <p> <Tp></p> <p> <CdOrPrtry></p> <p> <Cd></p> <p> 4 4 固定値「CLAV」</p> <p> <Amt Ccy="JPY"></p> <p> 14 14 最終明細の預金元帳残高 ・形式:14桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)</p> <p> <CdtDbtInd></p> <p> 4 4 固定値「CRDT」または「DBIT」。 ・「CRDT」の場合、取引後残高が正の値(またはゼロ)であることを表します。 ・「DBIT」の場合、取引後残高が負の値であることを表します。</p> <p> <Dt></p> <p> <Dt></p> <p> 10 10 勘定日(至)(西暦) 日付順の場合、「勘定日(自)」「勘定日(至)」は同一年月日をセット ・形式:YYYY-MM-DD(10桁) 例) 2024年4月22日の場合、「2024-04-22」。</p> <p> <TxSummry></p> <p> <TxtNtries></p> <p> <NbOfNtries></p> <p> 7 7 取引情報の総件数をセット ・形式:7桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)</p>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
36	取引前残高種別情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
37	取引前残高種別コードおよび概要情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
38	取引前残高種別コード		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	BalanceType12Code	string	-		
39	取引前残高		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal(18,5)	-		
40	取引前残高貸越区分		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	CreditDebitCode	string	-		
41	取引前勘定日(自)情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
42	取引前勘定日(自)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ISODate	date	-		
43	取引後残高情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
44	取引後残高種別情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
45	取引後残高種別コードおよび概要情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
46	取引後残高種別コード		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	BalanceType12Code	string	-		
47	取引後残高		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal(18,5)	-		
48	取引後残高貸越区分		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	CreditDebitCode	string	-		
49	取引後勘定日(至)情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
50	取引後勘定日(至)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ISODate	date	-		
51	総取引情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
52	総入出金情報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
53	データ・レコード件数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Max15NumericText	numeric string	-		

項目番号	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)				ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※3		
54	入金情報	<TtlCdtNtries> <NbOfNtries> <Sum> <TtlDbtNtries> <NbOfNtries> <Sum> <Ntry> <Amt Ccy="JPY"> <CdtDbtInd> <RvslInd> <Sts> <BookgDt> <ValDt>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
55	入金件数		6	6	入金件数を設定する。 ・形式:6桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)													Max15NumericText	numeric string			
56	入金額合計		13	13	入金額合計を設定する。 ・形式:13桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)													DecimalNumber	decimal(18,17)			
57	出金情報		-	-	<TtlDbtNtries> <NbOfNtries> <Sum>													±	-			
58	出金件数		6	6	出金件数を設定する。 ・形式:6桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)													Max15NumericText	numeric string			
59	出金額合計		13	13	出金額合計を設定する。 ・形式:13桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)													DecimalNumber	decimal(18,17)			
60	取引情報		-	-	<Ntry> <Amt Ccy="JPY">													±	-			
61	取引金額		12	12	取引金額 ・形式:12桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)													ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal(18,5)			
62	入払区分		4	4	<CdtDbtInd> <入金、入金訂正の場合> 「CRDT」を設定する。													CreditDebitCode	string			
63	取引訂正通知区分		4	4	<出金、出金訂正の場合> 「DBIT」を設定する。													TrueFalseIndicator	boolean			
64	取引ステータス		4	4	訂正取引(取引区分(項番71<Cd>)が「19:訂正」)の場合のみ固定値「true」を出力。 ※訂正取引以外の場合はタグ<RvslInd>は出力しません。													EntryStatus2Code	string			
65	勘定日情報		-	-	<BookgDt> <Dt>													±	-			
66	勘定日		10	10	勘定日(西暦) ・形式:YYYY-MM-DD(10桁) 例) 2024年4月22日の場合、「2024-04-22」。													ISODate	date			
67	預入・払出手日情報		-	-	<ValDt> <Dt>													±	-			
68	預入・払出手日		10	10	<普通預金、当座預金の場合> 明細発生日(西暦) ※締後起算取引は、起算日をセットします。 <通知預金、定期預金の場合> 入金／出金の取引日(起算日)(西暦) ※過去日付の起算日取引が発生した場合、起算日がセットされます。 ・形式:YYYY-MM-DD(10桁) 例)2024年4月19日の場合、「2024-04-19」。													ISODate	date			

項目番号	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)			ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type 文字列のみ	データ型 ※3	
69	取引区分情報														-	-			テキスト	-	
70	取引区分詳細情報														-	-			テキスト	-	
71	取引区分														2	2	<普通預金、当座預金の場合> 10:現金 11:振込 12:他店券入金 13:交換(取立入金および交換払) 14:振替 18:その他 19:訂正 <通知預金、定期預金の場合> 10:現金 12:他店券入金 14:振替 15:継続(自動継続を含む) 19:訂正		Max35Text	string	
72	定期性口座課税情報														-	-			テキスト	-	
73	定期性口座課税情報合計														1	1	<普通預金、当座預金の場合> 項番72<Chrgs>から項番77<Amt Ccy="JPY">のタグを設定しない。		ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal(18,5)	
74	税情報														-	-			テキスト	-	
75	税区分														-	-			Max35Text	string	
76	税率														-	-			PercentageRate	decimal(11,10)	
77	税額														10	10	(期間利息×税率)+(期後利息×税率)をセット ・形式:10桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)		ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal(18,5)	
78	定期性口座合計利息情報														-	-	<普通預金、当座預金の場合> 項番78<Intrst>から項番87<Rsn>のタグを設定しない。		テキスト	-	
79	合計利息														1	11	利息の合計額をセット ・形式:11桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め) ※「当初預入日」、「利率」、「満期日」のいずれかが設定され、「合計利息」を省略した場合は"0"を設定する。		ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal(18,5)	
80	合計利息貸越区分														4	4	固定値「CRDT」		CreditDebitCode	string	
81	利率情報														-	-			テキスト	-	
82	利率詳細情報														-	-			テキスト	-	
83	利率														4	6	預入時の利率(年利:小数第4位まで) ・形式:6桁の数字(前ゼロ埋め、カンマなし)。 例:0.25%の場合は、002500とセット		PercentageRate	decimal(11,10)	
84	預入日および満期日情報														-	-	項番85「当初預入日」または項番86「満期日」が未設定の場合、項番84<FrToDt>から項番86<ToDtTm>のタグを設定しない。		テキスト	-	
85	当初預入日														19	19	当初預入日(西暦) ※但し、利息の中間払により作成された定期は、中間払日 ・形式:“YYYY-MM-DDThh:mm:ss” YYYY-MM-DD··年月日 Thh:mm:ss··時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2024年4月22日の場合、「2024-04-22T00:00:00」。		ISODateTime	datetime	
86	満期日														19	19	<定期預金の場合> 満期日(西暦) ・形式:“YYYY-MM-DDThh:mm:ss” YYYY-MM-DD··年月日 Thh:mm:ss··時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2024年4月22日の場合、「2024-04-22T00:00:00」。 <通知預金の場合> タグを設定しない。		ISODateTime	datetime	

項目番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)				ISO20022定義(参考)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type 土はタグのみ	データ型 ※3			
87	当初預入日または満期日														17	19	<p>「当初預入日」のみ設定されている場合 ・形式:「FromDate:」&「当初預入日(西暦)」 ・例:FromDate:2017-03-09</p> <p>「満期日」のみ設定されている場合 ・形式:「ToDate:」&「満期日(西暦)」 ・例:ToDate:2017-03-09</p> <p>上記以外はタグを設定しない。</p>					Max35Text	string
88	取引明細情報														-	-			土	-			
89	取引明細詳細情報														-	-			土	-			
90	取引明細識別情報														-	-			土	-			
91	取引明細識別番号(振込依頼人発行)														<p>「【pain.001】総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で「金融EDI情報」および「取引明細識別番号(振込依頼人発行)」に値が設定されていた場合、「【pain.001】総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で連携された「取引明細識別番号(振込依頼人発行)」を設定する。</p>						Max35Text	string	
92	照会識別情報														-	-			土	-			
93	照会識別情報種別														<p>固定値「Reference/Identification Number」</p>						Max35Text	string	
94	照会番号または識別番号														<p>＜普通預金、当座預金の場合＞ 銀行が採番した照会番号 勘定日の日付(DD)*異動明細番号(6桁) ・形式:8桁の数字</p> <p>＜通知預金、定期預金の場合＞ 預金番号(4桁)を右詰めでセット(前は”0”で埋めます) ・形式:8桁の数字</p>						Max35Text	string	
95	取引明細種別														-	-					土	-	
96	取引明細種別ドメイン情報														-	-					土	-	
97	取引明細種別ドメインコード																				ExternalBankTransactionDomain1Code	string	
98	取引明細種別系列コード情報														-	-					土	-	
99	取引明細種別系列コード																				ExternalBankTransactionFamily1Code	string	
100	取引明細種別サブ系列コード														-	-					ExternalBankTransactionSubFamily1Code	string	

項目番号	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type 主はタグのみ	データ型 ※3	
101	定期性口座期間利息情報																<Intrst>	-	-	項番101<Intrst>から項番109<Rsn>のタグを設定しない。	
102	期間利息																<Amt Ccy="JPY">	-	-		ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount
103	期間利息貸越区分																<CdtDbtInd>	-	-		CreditDebitCode
104	中間払区分情報																<Tp>	-	-		Max35Text
105	中間払区分																<Prtry>	-	-		Max35Text
106	中間払利率情報																<Rate>	-	-		Max35Text
107	中間払利率詳細情報																<Tp>	-	-		Max35Text
108	中間払利率																<Pctg>	-	-		PercentageRate
109	期間(1)または期間(2)																<Rsn>	-	-		Max35Text
110	定期性口座期後利息情報																<Intrst>	-	-		Max35Text
111	期後利息																<Amt Ccy="JPY">	-	-		Max35Text
112	期後利息貸越区分																<CdtDbtInd>	-	-		Max35Text
113	期後払区分情報																<Tp>	-	-		Max35Text
114	期後払区分																<Prtry>	-	-		Max35Text
115	期後利率情報																<Rate>	-	-		Max35Text
116	期後利率詳細情報																<Tp>	-	-		Max35Text
117	期後利率																<Pctg>	-	-		PercentageRate
118	期後期間																<Rsn>	-	-		Max35Text
119	定期性口座税引後利息情報																<Intrst>	-	-		Max35Text
120	税引後利息																<Amt Ccy="JPY">	11	11		Max35Text
121	税引後利息貸越区分																<CdtDbtInd>	4	4		Max35Text
122	税引後払区分情報																<Tp>	-	-		Max35Text
123	税引後払区分																<Prtry>	2	2		Max35Text
124	振込依頼人情報																<RltdPties>	-	-		Max35Text
125	振込依頼人詳細情報																<Dbtr>	-	-		Max35Text
126	振込依頼人名または契約者番号																<Nm>	48	48		Max140Text

項目番号	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)				ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type 文字はタグのみ	データ型 ※3		
127	振込依頼人識別情報									<Id>				-	-		振込依頼人コード(項目番号130<Id>)が未設定の場合、項目番号127<Id>から項目番号136<Cd>のタグを設定しない。		文字	-		
128	振込依頼人組織識別情報									<Orgld>				-	-				文字	-		
129	振込依頼人組織識別詳細情報									<Othr>				-	-				文字	-		
130	振込依頼人コード									<Id>				10	10			振込依頼人番号を右詰めでセット(前は"0"で埋めます) ・形式:10桁の数字 上記以外の場合、オール0	Max35Text	string		
131	振込依頼人概要情報									<SchmeNm>				-	-				文字	-		
132	振込依頼人概要コード									<Cd>				4	4		固定値「BANK」	ExternalOrganisationIdentification1Code	string			
133	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー)情報									<Othr>				-	-		項目番号133<Othr>から項目番号136<Cd>のタグを設定しない。		文字	-		
134	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー)									<Id>				-	-			Max35Text	string			
135	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー)概要情報									<SchmeNm>				-	-			文字	-			
136	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー)概要コード									<Cd>				-	-			ExternalOrganisationIdentification1Code	string			
137	金融機関情報									<RltdAgts>				-	-				文字	-		
138	仕向金融機関情報									<DbtrAgt>				-	-				文字	-		
139	仕向金融機関詳細情報									<FinInstnld>				-	-		<普通預金、当座預金の場合> 項目番号139「仕向金融機関詳細情報」および項目番号141「仕向支店情報」が未設定の場合、項目番号138<DbtrAgt>から項目番号142<Nm>のタグを設定しない。		文字	-		
140	仕向銀行名									<Nm>				15	15							
141	仕向支店情報									<Brnchld>				-	-		<通知預金、定期預金の場合> 項目番号138<DbtrAgt>から項目番号142<Nm>のタグを設定しない。		文字	-		
142	仕向支店名									<Nm>				15	15							
143	僚店番号情報									<CdrAgt>				-	-							
144	僚店番号識別情報									<FinInstnld>				-	-				文字	-		
145	僚店番号詳細情報									<Brnchld>				-	-				文字	-		
146	僚店番号									<Id>				3	3		統一店番号をセット	Max35Text	string			

項目番号	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type 文字タグのみ	データ型 ※3	
147	商流識別情報														-	-	<普通預金、当座預金の場合> 項番148「EDI情報」の送信がない場合、項番147<RltdRmtInf>から項番148<RmtId>のタグを設定しない。 ※CAMSフォーマットで公共料金引落の場合、項番147<RltdRmtInf>から項番148<RmtId>のタグを設定する。 <通知預金、定期預金の場合> 項番147<RltdRmtInf>から項番148<RmtId>のタグを設定しない。			士	-
148	EDI情報														1	20	<RmtId>	<普通預金、当座預金の場合> 項番148「EDI情報」の送信された場合、項番150<Ustrd>のタグに金融EDI情報が振込依頼人より送信されたことを表します。 <通知預金、定期預金の場合> 項番148<RmtId>のタグを設定しない。	■EDI情報の場合 振込依頼人より送信されたEDI情報。 ※「。。」(濁点、濁点、半濁点)から始まる文字列が送出された場合、項番150<Ustrd>のタグに金融EDI情報が振込依頼人より送信されたことを表します。 ■公共料金口座引落の場合 公共料金種類コード1桁+需要家番号の先頭19桁がセットされます。 「公共料金種類コード」 1:ガス 2:水道 3:電気 4:NTT 5:NHK 0:その他 ※需要家番号の末尾1桁は項番173「摘要内容および仕向金融機関指示情報」にセットされます。 ■EDI情報または公共料金口座引落以外の場合 「0」固定(左詰め残りはスペース)	Max35Text	string
149	商流情報														-	-	<RmtInf>	<普通預金、当座預金の場合> 項番150「金融EDI情報」の送信がない場合、項番149<RmtInf>から項番150<Ustrd>のタグを設定しない。 <通知預金、定期預金の場合> 項番149<RmtInf>から項番150<Ustrd>のタグを設定しない。		士	-
150	金融EDI情報														1	140	<Ustrd>	<依頼人より送信された金融EDI情報。> 本タグは、1文字から140文字の範囲の文字数で設定されており、 金融EDI情報が140文字を超える場合、「Unstructured」(<Ustrd>タグ)が、複数回繰返し設定されています。 なお、「Unstructured」(<Ustrd>タグ)には、XMLタグを含むデータの設定ができないため、金融EDI情報としてXMLタグを含むデータは、base64エンコードされています。 先頭の3行はbase64エンコードが実施されていることを示す<Ustrd></Ustrd>タグで囲んだMIMEヘッダーが設定されています。 これにより金融EDI情報の取得時に、金融EDI情報がbase64エンコードされていることを把握することが可能となります。 4行目以降にbase64エンコードされた文字列が76文字ごとに改行され、 各行を<Ustrd></Ustrd>タグにて囲み設定されています。 ●MIMEヘッダー(先頭の3行)の内容 <Ustrd>MIME-Version: 1.0</Ustrd> <Ustrd>Content-Type: text/xml</Ustrd> <Ustrd>Content-Transfer-Encoding: base64</Ustrd> ●4行目以降 <Ustrd>xxxxxxxxxx</Ustrd> <Ustrd>xxxxxxxxxx</Ustrd> 「xxxxxxxxxx」は、base64エンコードされた文字列で1行に最大76文字まで設定されています。	Max140Text	string	

項目番号	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※3
151	手形・小切手情報	<NtryDtls>	<TxDtls>	<Refs>	<ChqNb>	<Prtry>	<Tp>	<Ref>	<AmtDtls>	<TxAmt>	<BkTxCd>	<Domn>	<Cd>	<Fmly>	<Cd>	<SubFmlyCd>				
152	手形・小切手取引情報																			
153	手形・小切手取引詳細情報																			
154	手形・小切手番号															±	-			
155	手形・小切手区分情報															±	-			
156	手形・小切手区分															±	-			
157	手形・小切手区分詳細															Max35Text	string			
158	うち他店券金額合計情報															±	-			
159	うち他店券金額情報															±	-			
160	うち他店券金額															ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal(18,5)			
161	手形・小切手情報種別															±	-			
162	手形・小切手情報種別ドメイン情報															±	-			
163	手形・小切手情報種別ドメインコード															ExternalBankTransactionDomain1Code	string			
164	手形・小切手情報種別系列コード情報															±	-			
165	手形・小切手情報種別系列コード															ExternalBankTransactionFamily1Code	string			
166	手形・小切手情報種別サブ系列コード															ExternalBankTransactionSubFamily1Code	string			

項目番号	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)			ISO20022定義(参考)				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type 文字列のみ	データ型 ※3				
167	交換呈示日および不渡返還日情報	<RltdDts>													-	-	項番168「交換呈示日」および項番169「日付識別情報」が未設定となる場合、項番167<RltdDts>から項番172<Dt>のタグを設定しない。			文字列	-			
168	交換呈示日	<AcceptncDtTm>													19	19	<p><普通預金、当座預金の場合> 他店券金額の交換呈示日(西暦) ※上記以外の場合、タグを設定しない</p> <p>・形式: YYYY-MM-DDThh:mm:ss(19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss …時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 交換呈示日が2024年4月22日の場合、「2024-04-22T00:00:00」。</p> <p><通知預金、定期預金の場合> タグを設定しない</p>			ISODateTime	datetime			
169	日付識別情報	<Prtry>													-	-	項番172「不渡返還日」が未設定の場合、項番169<Prtry>から項番172<Dt>のタグを設定しない。			文字列	-			
170	日付種別	<Tp>													22	22	固定値「Dishonored Return Date」			Max35Text	string			
171	不渡返還日情報	<Dt>													-	-	固定値「Dishonored Return Date」			文字列	-			
172	不渡返還日	<Dt>													10	10	証券類の不渡返還日(西暦) 形式: YYYY-MM-DD(10桁) 例) 不渡返還日に2024年4月22日が設定されている場合、「2024-04-22」。 上記以外の場合、タグ設定なし			ISODate	date			
173	摘要内容および仕向金融機関指示情報	<AddtlNtryInf>													22	25	<p>入金または支払取引による摘要内容を出力します。</p> <p><普通預金、当座預金の場合> 「3桁コード(弊社独自のコード)」&「コード説明(半角17桁、左詰めで残りはスペース)」&「:」(半角コロン)&「半角スペース1桁」</p> <p>※口座振替引落の場合、 「3桁コード(弊社独自のコード)」&「コード説明 + 半角スペース1桁 + 委託者指定コメント(通帳コメント)(半角17桁)」&「:」(半角コロン)&「半角スペース1桁」</p> <p><通知預金、定期預金の場合> 「3桁コード(弊社独自のコード)」&「コード説明(半角17桁、左詰めで残りはスペース)」&「:」(半角コロン)&「半角スペース4桁」</p>			<p>入金または支払取引による摘要内容を出力します。</p> <p><普通預金、当座預金の場合> 「3桁コード(弊社独自のコード)」&「コード説明(半角17桁、左詰めで残りはスペース)」&「:」(半角コロン)&「半角スペース1桁」</p> <p>※公共料金口座引落の場合、 「3桁コード(弊社独自のコード)」&「コード説明(半角17桁、左詰めで残りはスペース)」&「:」(半角コロン)&「需要家番号の末尾1桁」</p> <p><通知預金、定期預金の場合> 「3桁コード(弊社独自のコード)」&「コード説明(半角17桁、左詰めで残りはスペース)」&「:」(半角コロン)&「半角スペース4桁」</p>			Max500Text	string
174	金融機関指示情報	<AddtlRptInf>													75	75	「000」&「:」(半角コロン)&「半角スペース71桁」			Max500Text	string			

当行から返却するXML形式データは、全銀仕様(ISO20022定義)に準拠しています。
なお、VALUX非許容文字が含まれる場合、半角スペースに変換します。

※1 XMLタグ

必須

必須:上位のXMLタグを出力する場合、当該XMLタグの出力は必須です。

任意:XMLタグは条件により出力する場合としない場合があります。

繰返

1:XMLタグを出力する場合は、1つだけ出力します。

n:XMLタグを出力する場合は、1つまたは複数出力します。

項番7「通知情報」<Ntfctn>の最大繰り返し数:1,000回

項番92「金融EDI情報」<Ustrd>の最大繰り返し数:500回

※2 柱数

最小から最大の範囲で出力する文字数になります。

※3 データ型

・ISO20022で規定されているデータ型で、Unicode(UTF-8)となります。

・タグのみの場合は“±”となります。

◆その他

全銀ファイル(固定長)との項目対比表については全国銀行協会の「XML形式 適用業務およびレコード・フォーマット」をご参照ください。

入出金明細取引結果明細の並び順について

① 「日付順」のお客さま

入出金取引明細情報の並び順は、「日付」の昇順、「口座（店番・科目コード・口座番号）」の昇順です。

取引情報の有無に関わらず「全日付（暦日）」／「全口座」の入出金取引明細情報が作成されます。

例 ≪勘定日8/1の口座b、口座c、勘定日8/2の口座bに取引明細がある場合≫

X ル M I L ブ 宣 へ 言 ッ ダ 情 報	入出金取引明細情報				入出金取引明細情報																
勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報	勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報	勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報	勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報	勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報		
	口座a				口座b				口座c				口座a				口座b				口座c
	勘定日8/1				勘定日8/2																

例 ≪取引明細がない場合≫

X ル M I L ブ 宣 へ 言 ッ ダ 情 報	入出金取引明細情報				入出金取引明細情報				入出金取引明細情報															
勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報	勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報	勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報	勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報	勘 定 日 情 報 報	口 座 前 残 高 情 報 報	取 引 後 残 高 情 報 報	取 引 機 関 指 示 情 報 報					
	口座a				口座b				口座c				口座a				口座b				口座c			
	勘定日8/1				勘定日8/2																			

② 「口座順」のお客さま

入出金取引明細情報の並び順は、「口座（店番・科目コード・口座番号）」の昇順です。

■ ダミーレコード要否：要の場合

取引情報の有無に関わらず「全口座」の入出金取引明細情報が作成されます。

例 <口座bの勘定日8/1、8/2、口座cの勘定日8/1に取引明細がある場合>

X ル M I L 宣 言 」 ブ ヘ ッ ダ ー 情 報	入出金取引明細情報					入出金取引明細情報					入出金取引明細情報									
	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	金融機関指示情報	
	口座a	口座b	口座c																	8/1
																				8/2

例 <取引明細がない場合>

X ル M I L 宣 言 」 ブ ヘ ッ ダ ー 情 報	入出金取引明細情報					入出金取引明細情報					入出金取引明細情報									
	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	金融機関指示情報				
	口座a	口座b	口座c																	8/1
																				8/2

■ ダミーレコード要否：否の場合

<取引明細がある場合>

取引情報がある「口座」の入出金取引明細情報が作成されます。

例 <口座bの勘定日8/1、8/2、口座cの勘定日8/1に取引明細がある場合>

X ル M I L 宣 言 」 ブ ヘ ッ ダ ー 情 報	入出金取引明細情報					入出金取引明細情報					入出金取引明細情報									
	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	勘定日	口座情報	取引前残高	取引後残高	総取引情報	金融機関指示情報				
	口座b	口座c																		8/1
																				8/2

<取引明細がない場合>

ファイルなしエラーとなります。